収納式オットマン付きメッシュチェア（150-SNCM7シリーズ）組立説明書

Ver1.0

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

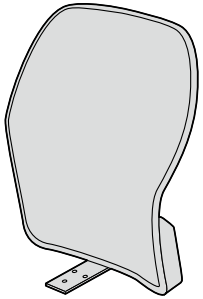
組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

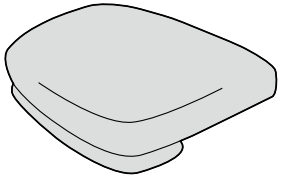
★用意していただくもの・・・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

組立て部品

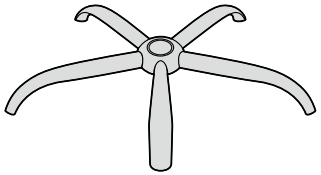
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM7)と下記の部品番号(①～⑯)と部品名(ボルトAなど)をお知らせください。



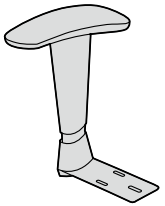
①背もたれ×1個



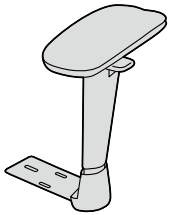
②座面×1個



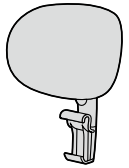
⑤レッグフレーム×1個



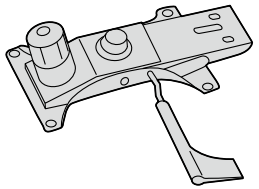
③肘あて（左）×1個



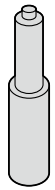
④肘あて（右）×1個



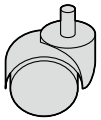
⑥ヘッドレスト×1個



⑦座面ブラケット×1個

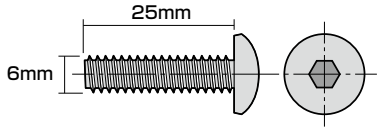


⑧ガスシリンダー×1本

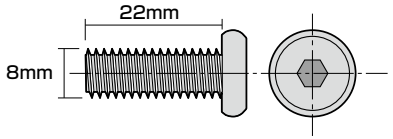


⑨キャスター×5個

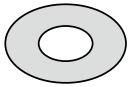
使用ボルトセット



⑩ボルトA×10本〔M6×25〕



⑪ボルトB×3本〔M8×22〕



⑫ワッシャー(大) ×3枚

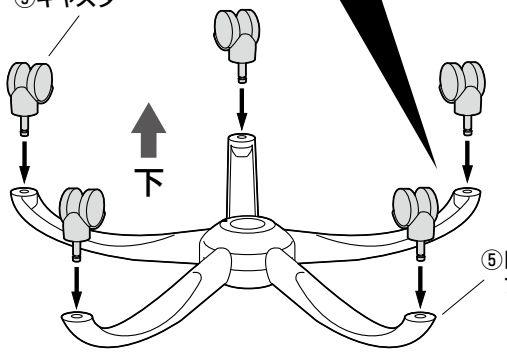
⑬ワッシャー(小) ×10枚

⑭スプリングワッシャー×7枚

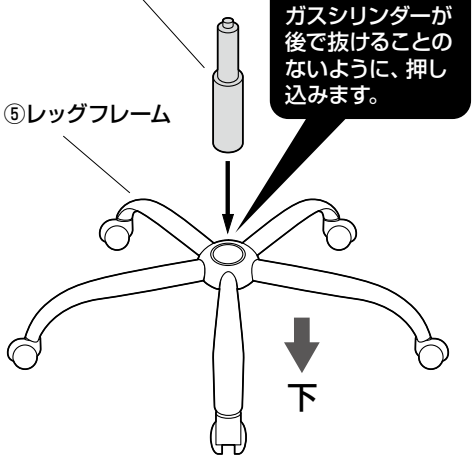
⑮六角レンチ（5mm）×1本

⑯六角レンチ（3mm）×1本

1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。

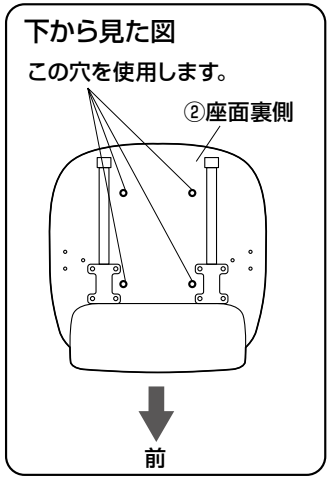


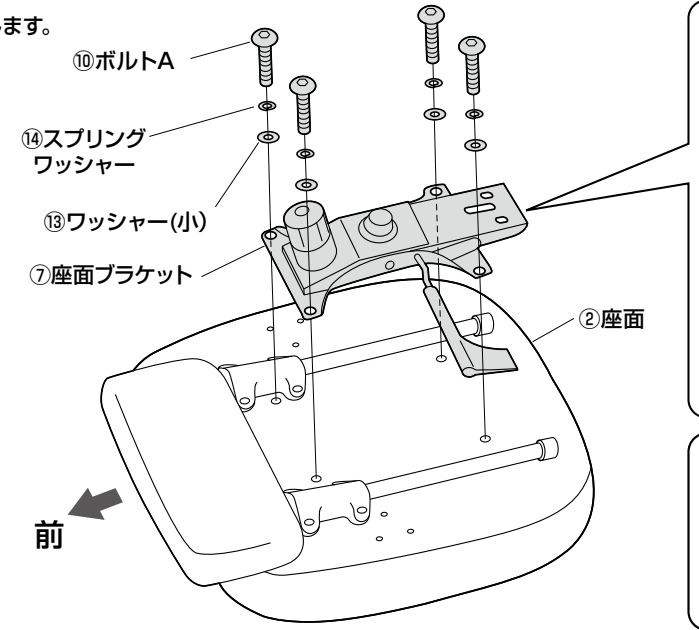
2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。

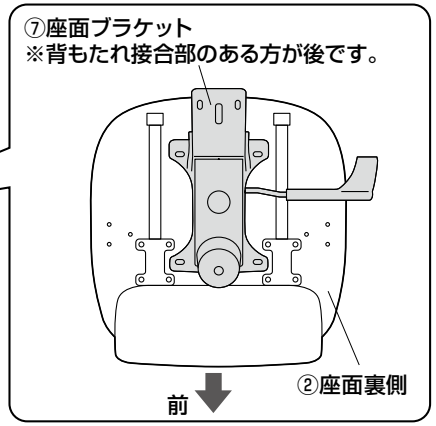


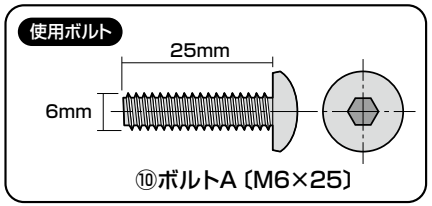
3 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

❶座面ブラケットをボルトで固定します。

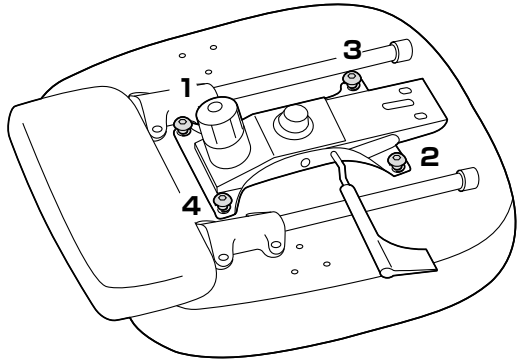








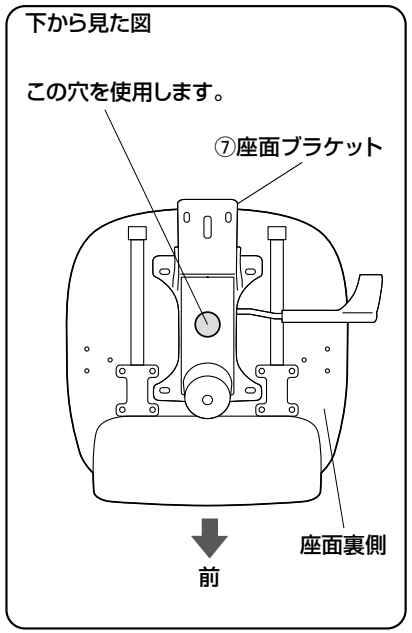
❷ボルトを均等に少しずつ締め込み、1、2、3、4の順にきつく締め込けて固定します。

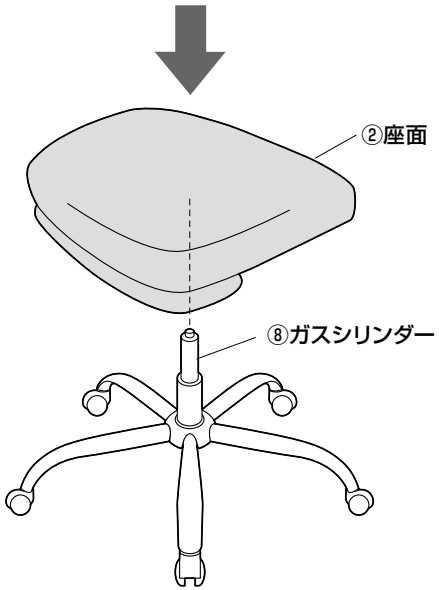


⚠注意⚠

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

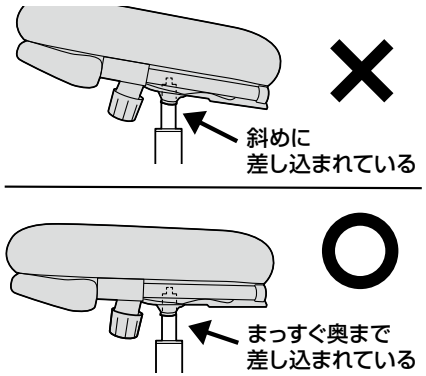
4 ガスシリンダーに座面を差し込みます。



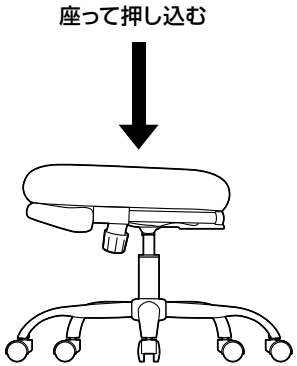


⚠注意⚠

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

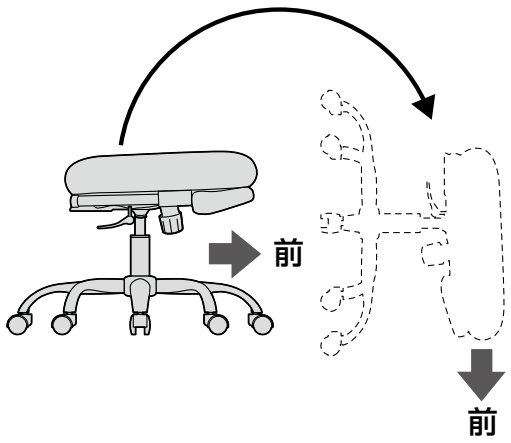
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

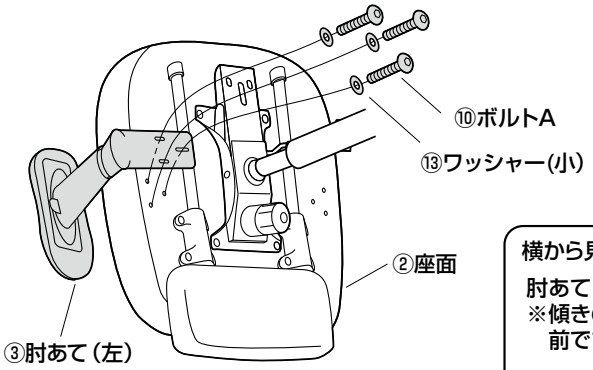
5 本体を倒して、肘あてを取付けます。

❶本体の前を下にして倒します。

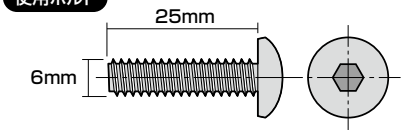


⚠注意⚠
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

❷肘あて（左）をボルトで座面に固定します。

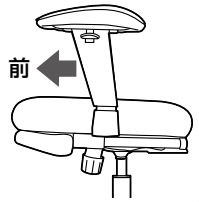


使用ボルト

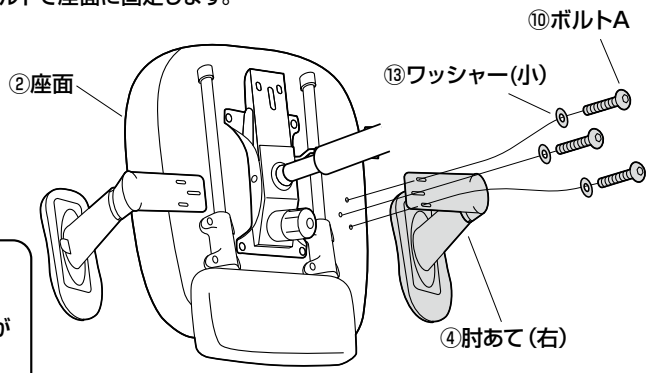


⑩ボルトA〔M6×25〕

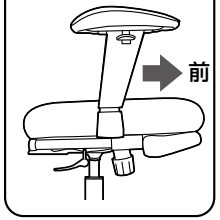
横から見た図
肘あて（左）
※傾きのある方が前です。



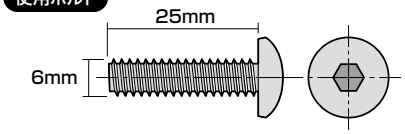
❸肘あて（右）をボルトで座面に固定します。



横から見た図
肘あて（右）
※傾きのある方が前です。



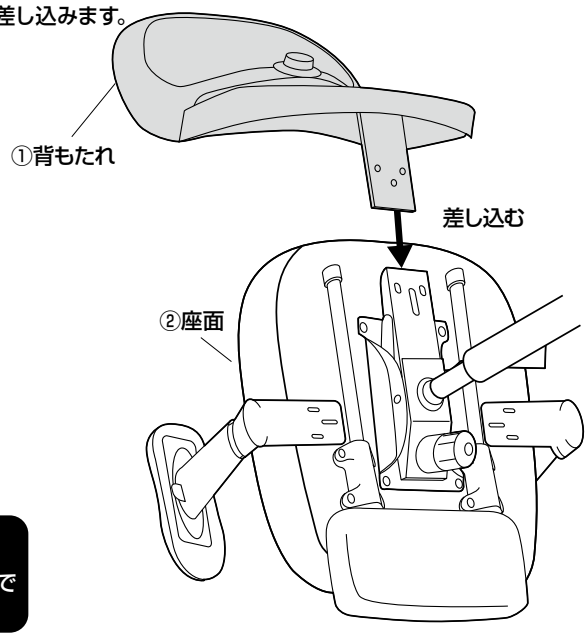
使用ボルト



⑩ボルトA〔M6×25〕

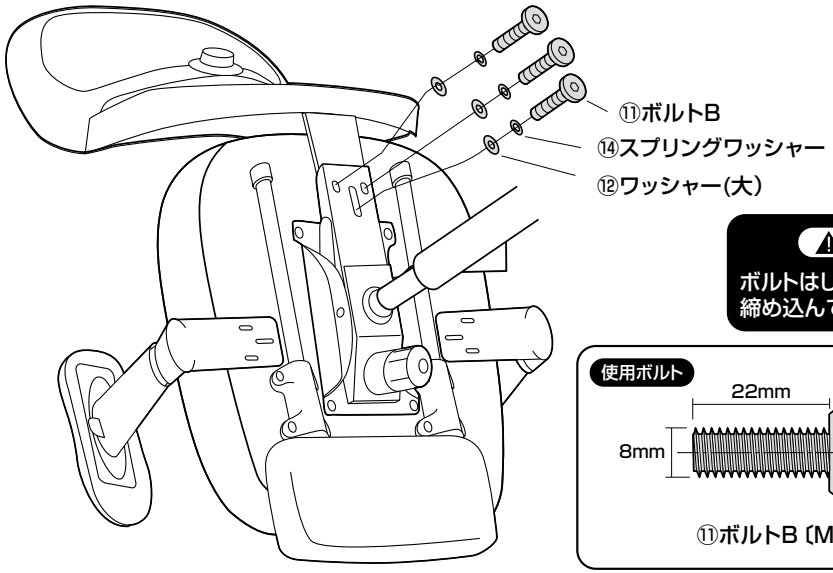
6 背もたれを取付けます。

❶座面ブラケットに背もたれを差し込みます。



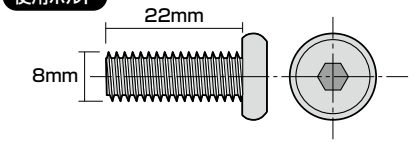
⚠注意⚠
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

❷ボルトで固定します。



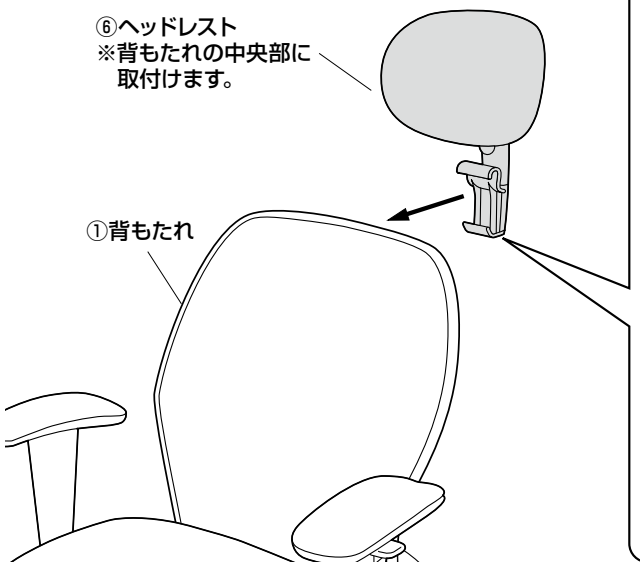
⚠注意⚠
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

使用ボルト



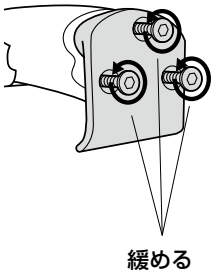
⑪ボルトB〔M8×22〕

7 背もたれにヘッドレストを取付けて完成です。



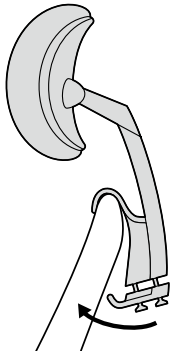
下から見た図

❶3本のボルトを緩めます。



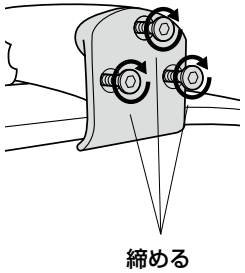
※⑯六角レンチ（3mm）を使用します。

❷背もたれ上部に引っ掛けます。



※ヘッドレストは背もたれの中央に取付けてください。

❸3本のボルトを締めます。



※⑯六角レンチ（3mm）を使用します。

チェアの品質表示

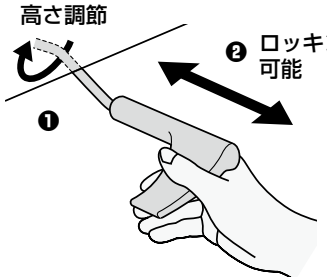
構造部材：座部/合板　背もたれ部/ナイロン
脚部/スチール　肘あて部/ウレタンフォーム、ポリプロピレン
キャスター部/ナイロン　オットマン部/スチール、ウレタンフォーム
張り材：ポリエステル　クッション材：ウレタンフォーム

⚠ 使用上の注意 ⚠

- ●直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- ●滑りやすい床面で使用しないでください。
- ●用途以外で使用しないでください。
- ●2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ●ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- ●座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
- ●可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- ●著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- ●座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- ●同時に2人以上で腰掛けないでください。
- ●各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

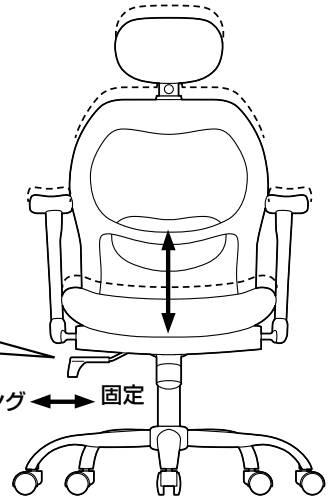
※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

各部の調節方法

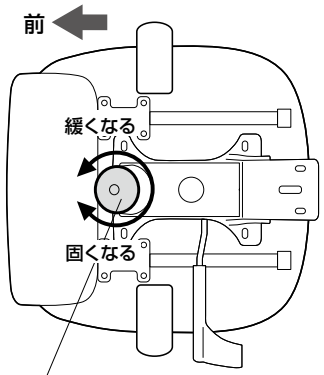


❶レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

❷レバーが差し込まれた状態ではロッキングが固定されています。レバーを引き出すと、ロッキングできます。
※ロッキングは2段階できます。



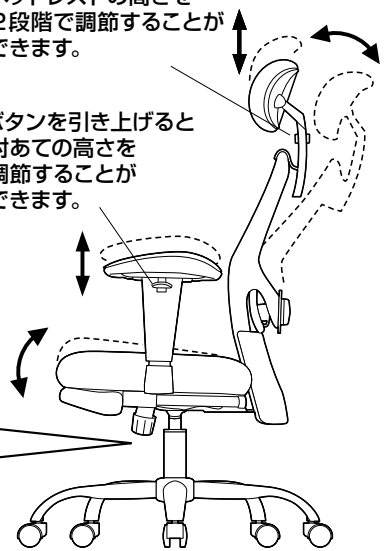
下から見た図



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

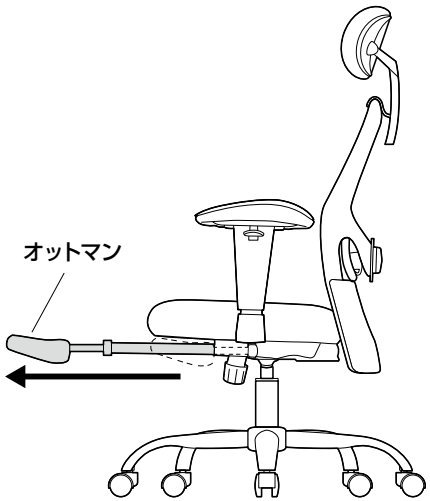
・ボタン押すとヘッドレストの高さを２段階で調節することができます。

・ボタンを引き上げると肘あての高さを調節することができます。



オットマンの使用方法

座面の下からオットマンを引き出します。



製品に関するお問い合わせ
CD/AF/KTDaC

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381